

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和5年度

1 基本情報

公の施設名	相模原市立清新デイサービスセンター
指定管理者名	社会福祉法人智泉会
指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
施設設置条例	相模原市立高齢者デイサービスセンター条例
施設の設置目的	在宅の介護を必要とする高齢者に対し、入浴、給食その他のサービスを提供することによって、心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の身体的及び精神的な負担を軽減し、もって高齢者の福祉の増進に關与するため。
施設概要	高齢者が自宅から通い、入浴、食事などの日常生活の世話や機能訓練を受けられる施設 所在地：相模原市中央区清新5-3-1 清新住宅1階 延床面積：425.21㎡（機械室除く） 主な施設：機能訓練室、浴室、食堂、相談室、会議室、地域交流スペース 構造：鉄筋コンクリート造 開所時間：午前8時30分から午後5時まで 休所日：日曜日、土曜日及び12月30日から1月3日まで 定員数：27名
施設所管課	健康福祉局 地域包括ケア推進部 高齢・障害者福祉課

2 管理実績

項目（単位）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数合計（人）	5,518	5,635	5,110	4,650	
うち要支援1（人）	74	199	111	119	
うち要支援2（人）	754	729	679	769	
うち要介護1（人）	1,154	978	908	770	
うち要介護2（人）	1,463	1,554	1,860	1,470	
うち要介護3（人）	1,092	996	703	741	
うち要介護4（人）	385	563	479	428	
うち要介護5（人）	596	616	370	353	
介護保険事業収入（円）	56,740,159	58,951,793	54,813,551	48,263,666	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和4年度は4日間営業を中止（11/25, 28, 29, 30）。

3 成果指標の達成度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
D	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標の達成度は74.4%であり、評価基準により「D」評価とした。 ・コロナ禍の影響による利用率の低下を受け、新規利用者獲得等のための各種営業活動と並行して、自主事業の充実に取り組んだ点は評価できる。

指標1	
指標名 (単位)	利用率 (%)
指標式と指標の説明	年間利用者数 ÷ (1年間の営業日数 × 利用者定員数) ※利用者定員数に対する年間の利用割合

項目 (単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値 (%)	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
実績値 (%)	79.2	80.9	74.5	67.3	
達成度 (%)	87.5%	89.4%	82.3%	74.4%	0.0%

※制度上、定員制限があるため、実績値100%が最大値になる。実績値100%でも目標値95で割ると達成度は105%になり、評価基準上「A」評価となり、令和元年度以降は実績値100%の場合に「S」評価とするため、1.05を乗じ、達成度が110%になるように調整している。

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の実施状況の達成度は110%であり、評価基準により「A」評価とした。 ・新型コロナウイルスなどの各種感染症対策を講じながら、季節感を取り入れた催しの実施や多世代との交流を積極的に取り入れる姿勢が評価できる。

市が指定する事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

企画提案事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
紫陽花見学	6/13	北公園へアナベルを見に出かけました。今年は雨が多く又、雨が上がると高温だったりとなかなか外出できる条件が整えられず、一回のみの実施となりました。独歩で自立されている方が少数で殆どの方が介助の必要な方ばかりで、転倒に注意し、又熱中症に配慮し休憩を挟んで水分補給をしたり、水分を摂ると今度はトイレ誘導と、職員には大変な時間でしたが、それ以上に利用者の満足感が大きかったようです。参加人数：13名。	○
七夕飾り	6/26-7/7	入浴待ち時間に、利用者それぞれの願いや想いを短冊に込めて頂きました。玄関ホールに竹を用意し飾り、又、大きな七夕飾りにも挑戦。ホールと事務所に飾り、見て楽しみ触って楽しみました。記入頂いた短冊は後日連絡帳にてお持ち帰り頂きました。参加人数:延べ41名。	○
夏祭り	8/7-8/11	今年に入浴待ち時間に、果物や野菜を作り買い物競争を行いました。それぞれ好きなものを買ってスーパーの雰囲気を楽しんでいただきました。創作した作品がとても素晴らしく何を買ったら良いかと迷いました。その後の盆踊りでは待っていましたとばかりに踊りだす方、椅子を押してもらい参加する方、みんな笑顔で踊りました。踊った後のソフトクリームは格別でした。参加中の写真を撮り後日ご家庭に持ち帰りました。参加人数：延べ84名。	○
清新大運動会	10/9-10/13	昔懐かしい演目(綱引き・缶釣り・輸送り・玉入れ等)を紅白に分かれ全員ハチマキ姿で対戦。赤・白組の応援合戦から始まり玉入れまで、皆さん真剣なまなざしで参加されとても盛り上がりました。対戦の様子は写真に撮り各利用者さんへ差し上げました。5日間の開催、利用者参加:延べ86名。	○

バラ観賞	11/14.16	フラワーアレンジメントの予定でしたが花の高騰もあり、今回は暖かな日を選んできた公園にバラの鑑賞・紅葉の散策に変更しました。天候に恵まれ紅葉には未だ早いようでしたが、色とりどりのバラが歩き疲れた体を癒してくれました。みんな揃っての記念撮影はどの顔も満足げな笑顔でした。参加人数：延べ20名	○
クリスマス会	12/18-12/22	職員によるダンス（真っ赤な太陽）、どじょうすくい、魅せられて（ジュディオング）、看護職員による「とみ子の診察室」、サンタクロースからのプレゼントと、盛りだくさんのメニューに利用者、職員とも大笑いのひと時でした。本当に楽しかったです。写真は玄関ホールに展示しました。参加人数：延べ89名。	○
絵手紙制作	12/25-12/29	ご自分への年賀状を絵手紙により制作。10パターンの中から好きな絵柄を選びクレヨン・色鉛筆で仕上げ、宛名書きは利用者にしていただきました。切手を貼り正月に間に合うよう投函。「なんか変ね。自分のが届いたよ!」と報告してくださり又、話が弾みました。5日間の開催、利用者参加：延べ94名。	○
初詣	1/24.25	新春恒例の初詣に（上溝かめが池八幡宮）に行ってきました。かめが池には七福神も祭ってあるので七福神巡りも実施。又、境内には銀杏が沢山落ちていたので、みんなで踏まないで等賑やかに初詣になりました。参加人数：延べ18名	○
節分豆まき	2/2	男子職員と利用者(2名)が、赤鬼・青鬼に扮し豆の洗礼を受ける。「鬼は内、福は内」と豆まきを実施。拾って食べないと職員は対応に苦戦。その後鬼退治物語ゲームを実施。利用者参加：24名。	○
季節湯 (①節句・菖蒲湯、②ゆず湯、みかん風呂)	①5/5 ②12/18-12/22	3回の季節湯を実施。菖蒲湯・ゆず湯の定番に加え、ご近所からいただいた夏みかんをゴロゴロ湯船に浮かべ触れたり匂いを楽しんだりしました。とっても好評でした。夏みかん等いつもご近所の方が下さりありがたいです、感謝。利用者参加：延べ69名。	○

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
地域活動交流	全7回 (5/12.8/25.12/12.12/14.2/29.3/11.3/19)	日本舞踊、二胡演奏、ハーモニカ演奏、ギター演奏等、地域の方々が訪問され利用者を楽しませてくれた。音楽的活動では一緒に歌うことで音楽療法にもなり、ご近所との交流の場でもありました。参加人数：延べ120名	◎
介護等体験等受入 【教員免許特例法に基づく介護等体験】	8/7~11/10	介護等体験の学生計12名延べ60日間の受け入れ。配茶から話相手、レクリエーション補助、浴後の整髪等介護体験を実施。若い人たちが来所され一緒に過ごすことは利用者にとってとても張りのある生活になっています。若い方とおしゃべりをして昔を思い浮かべたりと回顧録につながり認知症予防にもつながり良い効果が生まれます。	◎
無料歯科検診	7/4~6	前半は歯科医による講話、後半は無料歯科検診を実施。高齢になると中々歯科医に受診が出来ない中、訪問治療に結び付く利用者がありました。本人・ご家族も自宅に居て治療や義歯作成が出来喜んでおられました。参加人数：延べ51名。	○
小学生との交流	9/21	清新小学校6年1組（生徒32名、教員1名）が総合学習の一環で1時間ほど来所される。内容は、小学生の自己紹介や校歌を聞き、一緒にレクリエーションを楽しみました。この中で一人でも介護士が生まれますよう施設見学も実施。参加人数：18名	◎
清新地区老人クラブ連合会芸能大会	10/3	毎年、清新地区老人連合会の芸能大会に招待いただいております。各地区の老人会が歌や踊りで盛り上がります。現利用者の出演や過去に参加された利用者も多数おります。又、現地で久しぶりに会う老人会の方々と言葉を交わし、懐かしい交流の場でもありました。みんな生き生きされています。参加人数：17名	○

5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の満足度の達成度は96.8%であり、評価基準により「B」と評価した。 ・達成度は、高い水準で推移しており、特に送迎時の挨拶やサービス時の声かけなどの「職員の対応」について利用者の高い評価を得ていること、レクリエーションやリハビリなどの「サービス内容」について前年度と比較して評価点をあげている点は評価できる。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	公益社団法人かながわ福祉サービス振興会に委託した無記名アンケートを期間中に利用実績のある利用者40人に配布し、回収は37人（回収率92.5%）。実績値（満足度）はアンケートによる事業所の総合評価点（実施日：令和5年9月26日）
目標値の基準	前指定期間に実施した5年間の各市立デイサービスセンターにおける利用者満足度調査の実績値の平均

項目（単位）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値（%）	89.1	89.1	88.3	88.3	88.3
実績値（%）	87.5	89.1	87.0	85.5	
達成度（%）	98.2%	100.0%	98.5%	96.8%	0.0%

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
アンケートBOX	通年	利用者・ご家族・訪問者からの意見を常時募集。玄関に設置。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
C	・経営状況に若干の懸念があり、施設の全体収支、事業収支ともに赤字のため、評価基準により「C」評価とした。

施設の収支概要		※直近3年間について記載			(千円)
項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
収入 (a)		59,532	54,916	48,358	
	介護報酬等	47,738	43,263	39,246	
	利用者負担金等	10,765	9,984	8,567	
	その他の収入	1,029	1,669	545	
支出 (b)		62,217	59,390	60,449	
	人件費	38,456	36,956	38,242	
	事業費	8,814	9,108	7,906	
	事務費	14,947	13,326	14,301	
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)		-2,685	-4,474	-12,091	
自主事業収入 (d)		0	0	0	
自主事業支出 (e)		0	0	0	
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)		0	0	0	
事業活動収支 [(c)+(f)] (g)		-2,685	-4,474	-12,091	
施設整備等収入 (h)		4,216	0	0	
施設整備等支出 (i)		4,118	156	0	
施設整備等収支 [(h)-(i)] (j)		98	-156	0	
その他収入 (k)		0	30	30	
その他支出 (l)		0	0	0	
その他収支 [(k)-(l)] (m)		0	30	30	
全体収支 [(g)+(j)+(m)]		-2,587	-4,600	-12,061	
備考	▼前年度の比較 事業活動収支差額のマイナス幅の増は利用者率減と介護認定区分変更によるもの ▼収入(その他) 支援金285,000円と物価高騰対策支援金165,000円を含む				
団体の財務状況	団体本体の経営状況について若干の懸念がある。				

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施
実施時期	令和6年3月21日

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	×
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	×
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	×
その他取り組んでいること	

9 指定管理者の自己評価

新型コロナウイルス感染症後なかなか利用率が戻りませんでした。その中、指定管理者として市立デイサービスセンターの廃止等のお話があり、利用者・居宅介護支援事業所への報告等もあり本当に利用率があがっていませんでした。訪問営業や募集パンフレットの作成を郵送やFAX送信をしたり利用者獲得を目指した一年でした。そんな中少しずつ落ち着きが戻った中、学生の教員免許特例法に基づく受け入れや地域住民の訪問活動の受け入れが出来、利用者さんの楽しみの一環となりました。なにより一番誇れるのは、職員の退職者を一人も出さなかった事です。よう。(2022年3月31日が最後の退職者)他事業所では常に介護職不足の悩みがあると伺っています。介護職員を始め看護職の平均在職年数は11年9か月(2023年3月31日現在)でした。11名の職員のうち7名が毎日勤務者で配置されており、利用者個々の特性を踏まえた介護が出来ました。

10 所管課意見

基本的な感染症対策の取組と並行しての、新規利用者獲得や施設廃止に向けての準備などに対応する中、利用者が安心して通えるだけでなく、楽しく過ごせるよう職員が積極的に事業を実施する姿勢を持ち、取り組んでいただいたことに、所管課として大変感謝している。

特に、令和4年度と比較して、サービス内容の充実として、地域や多世代との交流を取り入れたことは、利用者の日常生活に新しい刺激や活力を与えたものと考えます。

11 選考委員会意見

・令和4年度と比較して、自主事業数を大幅に増加させ、サービス内容を充実させながらも、日々の送迎やあいさつ・声かけといった利用者の日常生活に丁寧に寄り添う姿勢が評価できる。

・経営に当たっての財務状況については、健全経営・健全運営を目指して取り組んでいただきたい。

・利用者数の減少はあるが、重度・最重度の要介護4・5の利用者の割合が高い点は評価している。

・小学生との交流は、施設を知っていただく機会として良い取り組みだと思う。1日だけの交流で終わるのではなく、次に小学生が考え、何か行動に移せるようなアプローチを小学校の教員と施設職員で検討し、実行されることに期待している。

・利用者の満足度については、僅かな人数だが低い評価をしている項目は、何が原因か職員間で話し合うことが大切だと考える。また、満足度の高い評価を、職員間で共有し、モチベーションのアップ、更なるサービスの向上につなげていただきたい。

・施設廃止に向けて、引き続き、利用者やその家族に寄り添った対応に努めていただきたい。今後は個別に運営している施設等において、これまで指定管理者として培った経験を十分に活かし、利用者が安心して地域で暮らし続けられるよう取り組んでいただきたい。

総合評価（自動判定）

C

(45/100)

